

令和2年度第2四半期

退職等年金給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

・ 運用実績(概要).....	2
・ 市場環境.....	3
・ 資産構成割合.....	4
・ 運用利回り.....	6
・ 運用収益額.....	8
・ 資産額.....	10

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り
(第2四半期) 0.11% 実現収益率(簿価)

運用収益額
(第2四半期) 5.49億円 実現収益額(簿価)

運用資産残高
(第2四半期末) 5,041億円 簿価

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

(注1) 第2四半期の収益率は期間率です。

(注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

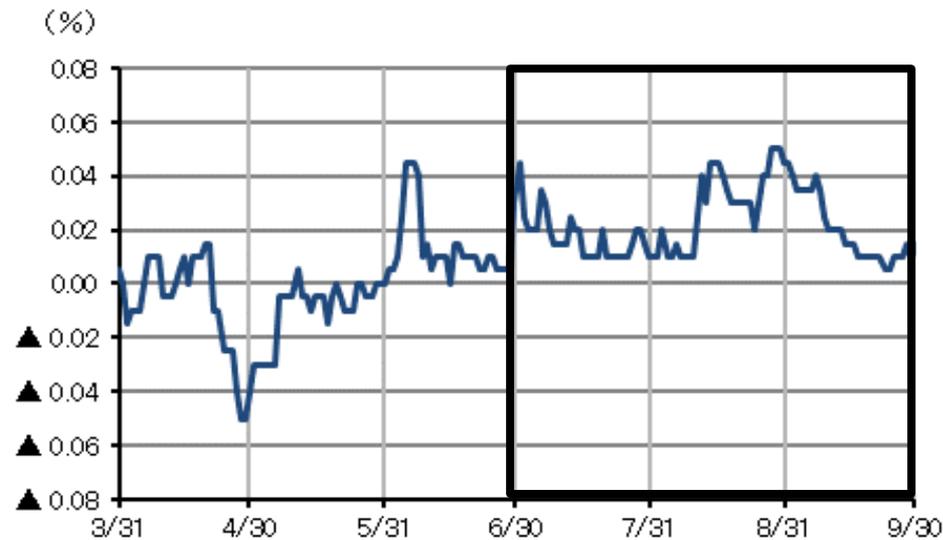
市場環境

○国内債券市場

10年国債利回りは、8月に米金利の上振れや安倍首相辞任による金融政策変更の思惑などで一時0.05%まで上昇しました。9月には国債入札が順調な結果であったことや欧州での新型コロナウイルス感染再拡大などが影響して0%近辺まで低下しました。

○日本10年国債利回りの推移

			令和2年3月末	令和2年6月末	令和2年7月末	令和2年8月末	令和2年9月末
国内債券	10年国債利回り	(%)	0.01	0.03	0.01	0.05	0.02



(出所) Bloomberg

資産構成割合

資産ごとの構成割合（簿価）は以下のとおりです。

(単位：%)

	令和2年度				基本 ポートフォリオ
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	100.0	100.0	—	—	100.0
(うち短期資産)	(0.9)	(0.7)	—	—	

第2四半期末 資産構成割合



- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 国内債券には、貸付金を含んでいます(国内債券に占める割合14.6%)。
(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

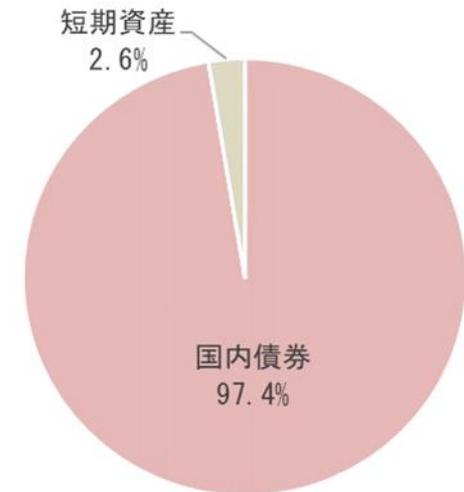
(参考)令和元年度 資産構成割合

	令和元年度			
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)
国内債券	93.5	98.9	99.2	97.4
短期資産	6.5	1.1	0.8	2.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

(単位：%)

基本 ポートフォリオ
100.0
-
100.0

令和元年度末 資産構成割合



- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 貸付金は、国内債券に含んでいます。
(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(参考)国内債券の内訳

(単位：億円)

	令和元年度末	
	資産額	構成割合
国内債券	4,460	100.0%
うち 貸付金	808	18.1%

運用利回り

令和2年度第2四半期の実現収益率は、資産全体で0.11%となりました。
退職等年金給付組合積立金で保有する国内債券は、満期持ち切りを前提とするため、簿価評価としています。

(単位：%)

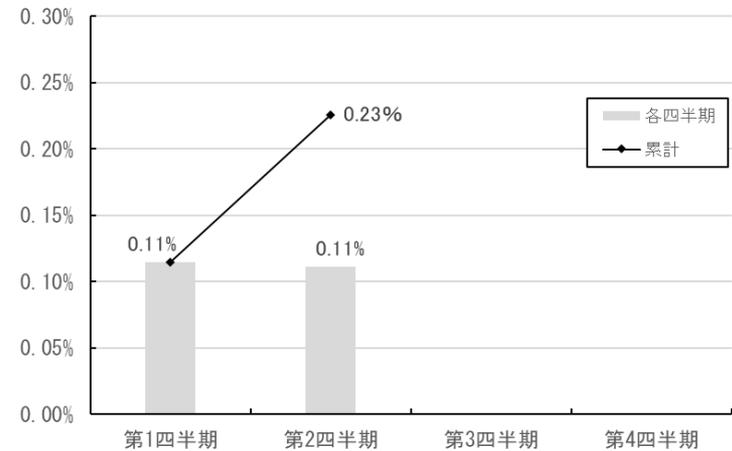
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.11	0.11	—	—	0.23
国内債券	0.11	0.11	—	—	0.23
(うち短期資産)	(0.00)	(0.00)			(0.00)

(参考)

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲0.23	0.32	—	—	0.10

実現収益率の推移



(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和2年度第2四半期までの収益率です。

(注3) 国内債券には、貸付金を含んでいます。

(注4) 実現収益率及び修正総合収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注5) 修正総合収益率は、実現収益率に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和元年度 運用利回り

(単位：%)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.13	0.13	0.13	0.12	0.50
国内債券	0.13	0.13	0.13	0.12	0.51
短期資産	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(参考)

(単位：%)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	0.73	0.55	▲0.60	▲0.56	▲0.04

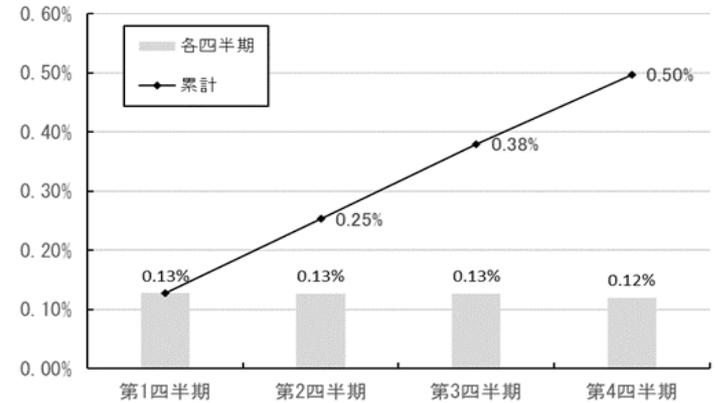
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

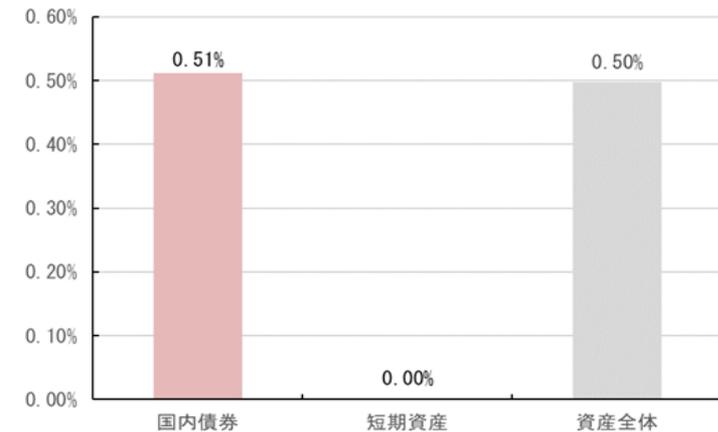
(注3) 実現収益率及び修正総合収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 修正総合収益率は、実現収益率に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

実現収益率の推移



令和元年度 資産別実現収益率



運用収益額

令和2年度第2四半期の実現収益額は、資産全体で5.49億円となりました。
退職等年金給付組合積立金で保有する国内債券は、満期持ち切りを前提とするため、簿価評価としています。

(単位：億円)

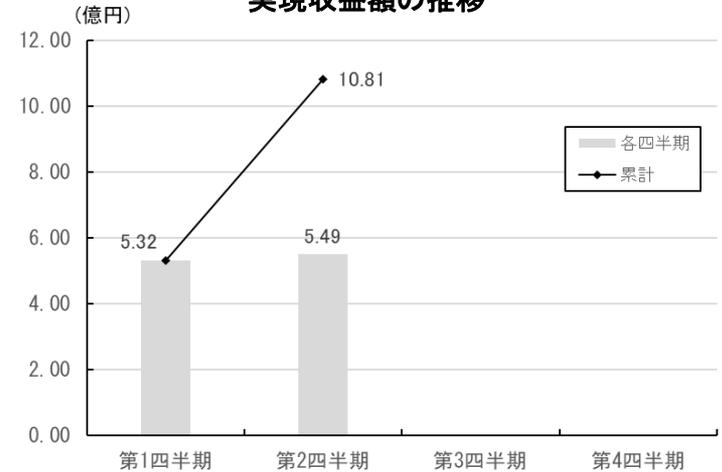
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	5.32	5.49	—	—	10.81
国内債券	5.32	5.49	—	—	10.81
(うち短期資産)	(0.00)	(0.00)	—	—	(0.00)

(参考)

(単位：億円)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲10.81	15.74	—	—	4.93

実現収益額の推移



(注1) 「年度計」は令和2年度第2四半期までの収益額です。

(注2) 国内債券には、貸付金を含んでいます。

(注3) 実現収益額及び総合収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注5) 総合収益額は、実現収益額に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注6) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注7) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和元年度 運用収益額

(単位：億円)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	4.57	4.97	5.19	5.25	19.97
国内債券	4.57	4.97	5.19	5.25	19.97
短期資産	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(参考)

(単位：億円)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	26.68	22.20	▲25.28	▲25.06	▲1.47

(注1) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

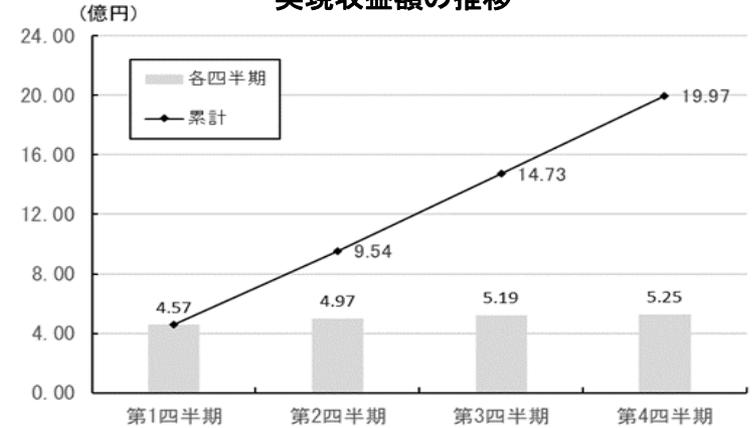
(注2) 実現収益額及び総合収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

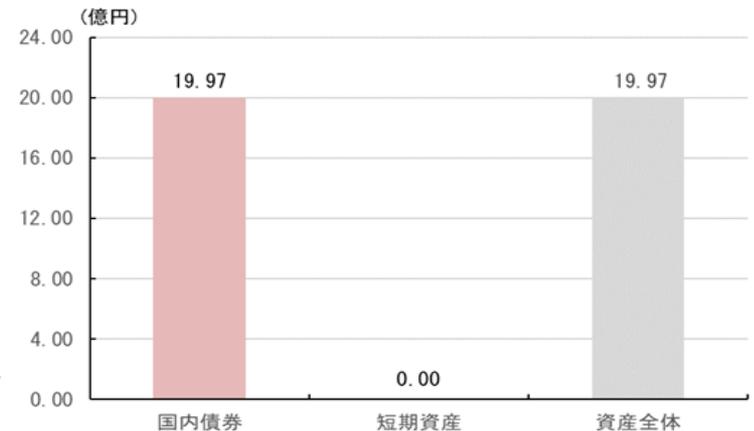
(注4) 総合収益額は、実現収益額に仮に時価評価を行った場合の評価損益の増減を加味したものです。

(注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

実現収益額の推移



令和元年度 資産別実現収益額



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和2年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	4,716	4,752	37	5,041	5,086	45	—	—	—	—	—	—
(うち短期資産)	(41)	(41)	(0)	(35)	(35)	(0)	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 時価総額及び評価損益は、仮に時価評価を行った場合の参考です。なお、評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注3) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) 国内債券には、貸付金(簿価734億円)を含んでいます。

(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和元年度 資産額

(単位：億円)

	令和元年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	3,445	3,541	96	3,966	4,077	111	4,160	4,243	83	4,460	4,510	50
短期資産	239	239	0	43	43	0	33	33	0	120	120	0
合計	3,684	3,780	96	4,008	4,119	111	4,193	4,276	83	4,581	4,630	50

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 時価総額及び評価損益は、仮に時価評価を行った場合の参考です。なお、評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注3) 貸付金は、国内債券に含んでいます。

(注4) ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。